

今月のトピックス

- ・一般内科、心臓血管外科の外来診療終了について（詳細は3ページに掲載）
- ・消化器内科の外来診療曜日の変更について（詳細は3ページに掲載）

病院からのお願い

入院患者さんへのご面会は、病院から依頼された方、または「家族カード」をお持ちの方に限らせていただいております。

ろうさいニュース

第272号 2025年3月1日

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ： <https://www.niigatah.johas.go.jp>

「かかりつけ薬剤師」いますか？

薬剤部長 木南志朗

新潟労災病院に戻る前は秋田県大館市の秋田労災病院に勤務していました。秋田県や東北地方は温泉・銭湯文化が根付いており、住んでいた場所も上越市のスーパーマーケットくらいの数、割合で温泉・銭湯がありました。私も大館市の隣、鹿角市という場所にお気に入りの温泉施設を見つけ通っていました。

サウナ内はいつも地元、常連のおじ様達ばかりで、秋田弁での日常会話はほぼ理解できません。わかる単語から話の内容を一生懸命理解しようとしながら地域の話を楽しんでいました。

通い始めて半年ほど経った頃、サウナ内で、「あの長岡ナンバーの車はあんたのか？」と地元のリーダー格そうなおじ様に初めて声を掛けられました。「出身は新潟県、転勤して大館市で働いている薬剤師です。」とお話ししました。

「俺さ、(尿管)結石で大変だったんだよ。薬もいっぺ飲んでてよ！」と会話が始まりました。別の方は「俺は糖尿病とか血圧だよ～薬は5種類あるわ！」サウナ内は病気の話で盛り上がりました。他の方もたくさんいらっしゃいましたが、皆さん地域の仲間であり、個人情報など関係ないのでしょう。私は自分のわかる範囲で結石の治療や食習慣の注意、糖尿病の薬物療法、お薬の効果や注意点などを説明しました。途中で倒れそうになり、「いったん、水風呂行っていいですか？」と言って笑われたのを覚えています。それからは、何度かサウナ内お薬相談？を受けておりました。

地元の皆さんは、ご自分の服用されているお薬への関心がとても高く、服薬アドヒアランス（患者さん自身が自分の病気を受け入れて、医師の指示に従って積極的に薬を用いた治療を受けること）はきっと良いのだろうと想像できました。



そして、病気や薬のことを誰かに相談することで、薬の管理や副作用の不安が減り、より安心して治療に取り組めるのだと実感しました。

皆さんには「かかりつけ薬剤師」がいますか？忙しい医師の診察時に確認したい事や聞きたい事を聞けない時もあると思います。今は、かかりつけ薬剤師、薬局に気軽に相談できる体制になっています。



服用されているすべてのお薬やサプリメントとの飲み合わせ、服薬の疑問、副作用のチェックなど、薬剤師は皆さんの健康をトータルでサポートしてくれます。信頼できる地域の「かかりつけ薬剤師さん」を持ちましょう！

今年もどうぞよろしくお願いたします。

❀ ❀ 雛人形を飾りました ❀ ❀

今年も1階正面玄関ロビーに雛人形を飾りました。

7段飾りの雛壇でロビーが華やかになり、入院患者さんやご来院の皆さんに喜んでいただきました。



診療科のお知らせ

■ 一般内科（総合内科）

毎週木曜日の倉辻医師の外来診療は、令和7年3月27日で終了いたします。
現在当院に通院されている外来患者さんを、順次連携医療機関及び近隣の医療機関にご紹介をさせていただきますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

■ 消化器内科

毎週木曜日の市島医師の外来診療は、令和7年3月27日で終了し、令和7年4月1日から毎週火曜日に非常勤 桑原医師が診療を行います。

■ 循環器内科

毎週火曜日に非常勤 肥田医師が診療を行っています。

■ 糖尿病内科

毎週金曜日に非常勤医師が交代制で診療を行っています。

3/7 山岸 昌一 3/14 竹鼻 伸晃 3/21 祖父江 友里恵

3/28 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190

■ 心臓血管外科

月曜日の白石医師の外来診療は、令和7年3月31日で終了いたします。

現在当院に通院されている外来患者さんを、順次連携医療機関及び近隣の医療機関にご紹介をさせていただきますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



がん検診を受けましょう

がん化学療法看護認定看護師 佐藤 温美

近年 SNS では闘病のブログがアップされ、芸能人や著名人が「がんと診断された」と発信する機会も増えてきました。私自身、30 歳代の時に子宮がん、40 歳代の時には胃がんと肺がんで身近な人を亡くしています。胃がんの方は、「最近胃もたれがするから胃薬をもらおうと思って」と病院を受診。「胃カメラ検査をしたことがないなら」と医師に勧められて検査をして胃がんの診断を受けました。そして病院受診から 1 ヶ月後に亡くなり悔しい思いはずっと残っています。



新潟県の部位別がん死亡率で胃がんは 3 位、大腸がんは 4 位、乳がんは 8 位と高い傾向にあります。新潟県の 25～29 歳の子宮がん罹患率は約 40 年間で約 20 倍に増加し、乳がんについても 30 歳代以上の各世代で増加しています。若い世代は仕事、子育てが忙しく、平日に休みを取って自分のために時間を作ることは困難な現実があります。また若さゆえどこか「他人ごと」となっています。このため体調変化時の病院受診が後回しになりがちです。



がんを早期に発見する方法として検診があります。子宮頸がん検診対象者は 20 歳以上で 2 年に 1 回、肺がん・大腸がんは 40 歳以上で 1 年に 1 回、乳がん検診は 40 歳以上で 2 年に 1 回、胃がん検診は 50 歳以上で 2 年に 1 回とされています。検診でがんと診断された方の中には早期発見となっている方が多く、5 年生存率が高いのが特徴です。このため子宮がんと乳がん検診は無料クーポンを発行して検診受診率 UP を目指しています。また、企業が協賛してデジタル無料クーポンを発行しているサイトもあります。



今は健康寿命が伸び、仕事、趣味、ボランティア活動など定年後も元気に活動されている方も多いと思います。早期発見により治療にかかる時間、身体的・精神的・経済的負担を減らし、今の生活と治療を両立できるなどメリットがあります。早期発見はどの世代の方も恩恵を受けることができます。コロナ渦で毎年行っていた検診をやめた方や、検診を 1 度も受けたことがない方もいると思います。この文章が「自分ごと」としてがん検診受診のきっかけになっていただけることを願っています。

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック

- 胃の検査は内視鏡で行います。
- 「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」「アミノインデックス」をオプションとして追加できます。

・料金 44,550円(税込)

・実施日 木曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CT を追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 胃の検査を希望しない方は、ご相談ください。
- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。 男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ アミノインデックスを 25,300 円で追加可能です。
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺 女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。

※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

内 容	料金(税込)
腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円

がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドックに含まれます。

	内 容	料金(税込)
がん 検 診	①肺	低線量肺CT 9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります 13,200円
		低線量肺CT アミノインデックス ※アミノインデックスは男女で一部異なります 35,200円
	★②胃	内視鏡 血液凝固検査 16,500円
	★③大腸	便潜血(2回) 1,650円
	④前立腺	PSA 1,870円
	⑤乳腺	マンモグラフィ 6,380円
生活 習慣 病 予 防	⑥内臓脂肪測定	腹部CT 3,300円
	⑦骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部) 4,950円
感 染 症	⑧肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV) 2,365円
	⑨HIV	HIV 1,430円

◇ 腫瘍マーカー検査は
男性:CEA、CA19-9、PSA 女性:CEA、CA19-9、CA125 です。

◇ アミノインデックスは
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺
女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮になります。



フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定データを基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<https://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当:医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



散歩道



新潟には白鳥が10月から3月頃まで多く飛来します。白鳥座には「アルビレオ」というオレンジとブルーに輝く二重星が存在します。この2つの要素をモチーフにした名前を持っているサッカーチームが新潟にあります。



サッカーを小学3年生から始めた私は熱狂的にこのチームを「アイシテル」。ホームはもちろん、泊まり込みでアウェイまで出向きます。

昨年のカップ戦決勝で見た国立の舞台は一生忘れません。何がここまで魅了するかというと約2万人の老若男女がスタジアムに駆けつけ、応援し拍手をしてチームを鼓舞する一



体感です。ゴールが入ればどこの誰かも知りませんがハイタッチをして一緒に喜び合います。負ければ文句を言いながらも次週には皆が応援しに行くのです。お爺ちゃんお婆ちゃんが昔のユニフォームを纏いながら、どんな天気でも観客席で見ている姿を私は好きにならずにはいられません。

今シーズンも応援していきます！突き進め新潟、未来を切り拓け！

(M・I)